

徹底解説！金融機関・再生・承継支援専門家 必聴！

「事業性評価」と「短期継続融資」とは

現政権の重要政策である「地方創生」をテーマに、地域金融の現場では「担保保証に頼らない事業性を評価した融資の取り組み」が求められている。一方で「事業性評価融資」という言葉が一人歩きした結果、未だ混乱をしているのも**事実である**。

遠藤金融監督局長(前検査局長)はH26年春の金融専門誌のインタビュー記事の中で、事業性評価は、「**金融機関が当該中核企業とのリレーションを通じて産業全体を盛り上げていくには何をすればよいかと言う視点**」が必要であり、主要地銀が中心になるテーマである と述べると同時に、顧客企業と深く向き合おうとする「**パッション**」を失った地域金融機関に危機感を滲ませた。更には、企業側からすると「**貸し剥がし防止の為に短期融資の長期融資への切り替え**」であった側面は否定できないものの、**返済財源の適合性を無視した長期融資の増加が、「目利き力を失わせしめた理由」の一つであることを指摘すると同時に、地域金融機関の重要テーマとなるとの考えが示された(参考:H26年金検マニュアル一部改正)。**

本セミナーでは、「事業性評価の本来の意味」と「事業性評価に基づく個別融資(いわゆる目利き力の発揮)」とを整理したうえで、「**目利き養成に役立つ短期継続融資の考え方**」を図表を用いて分かり易く解説する。

特典：参加者全員に最新コンサル事例集を進呈！

2/4(木)

18:00～20:00 (17:30開場)

この書籍の筆者が語る！
(2013年11/15出版)



銀行研修社刊
定価(本体2,200円+税)

参加費

5,000円

(ビクトリークラブ会員またはTAM既卒者 3,000円 金融機関・CRC会員無料)

交通

市営バス「東北公済病院・戦災復興記念館前」下車 徒歩2分
仙台駅西口より徒歩20分

会場

仙台市戦災復興記念館 (青葉区大町2丁目12-1 電話：022-263-6931)



【講師略歴】

寺岡雅顕(てらおか まさあき) CRC常務執行役員 教育研修事業部長山口県生まれ。
慶応義塾大学経済学部卒業後 広島銀行入行。東京企画部を経て、融資第一部審査役。特定先審査・事業改善支援業務を担当。整理回収機構出向後、監査部、リスク統括部にて格付審査を担当。その後、融資企画部にて融資人材育成および研修体系を構築。平成25年10月同行を退職。(株)エフティーエス(Financial Training Support Co.Ltd.)を設立。
CRC 企業再建・承継コンサルタント協同組合に参画し、執行役員教育研修事業部長に就任。ターンアラウンドマネージャー養成講座主任講師

本セミナーは全国開催します！

1/25東京 1/26新潟 2/5札幌 2/9鹿児島 2/10福岡 2/16名古屋 2/18松江 2/19広島 2/23大阪

参加申込書 FAX:022-299-5188

お申込み後、受付完了のご連絡を差し上げます。
ご連絡先は必ずご記入ください。

氏名	部署	TEL	
法人名	役職	FAX	
区分	CRC・ビクトリー・TAM卒・一般 (該当する場合は○)	E-mail	

その他、ご不明な点などございましたら、セミナー事務局(0120-518-218)までお気軽にお問合せください。